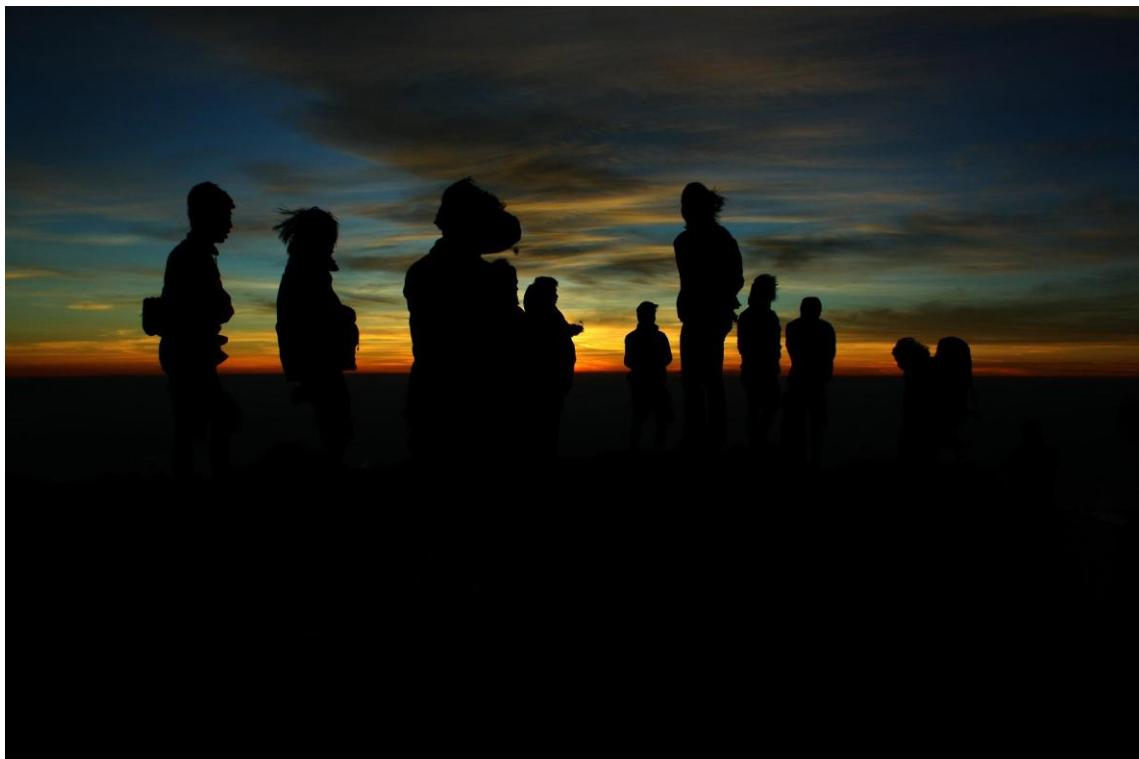


■点と点をつないで線にする、自業自得と運命

修正： 2018.05.01

投稿： 2018.05.01



●点と点をつないで線にする、自業自得と運命①

ゴールデンウィークは、実家に戻り、

部屋の片づけをすることにしました。

引っ越しのドタバタで書籍やファイルが散乱しています…。

//-----

さてさて本題ですが、今回のテーマは「**自業自得**」です。

まず、**自分の未来(=運命)**は何によって決まるのでしょうか？

この問い合わせて、「自業自得」の考え方では、

自分の過去の行いによって決まる

と断言します。
「今」の行いが積み重なって「過去」となり、
その「過去」が延長されて「未来」となります。つまり、
「今」の行いが自分の「過去」に逐次加わっていき、
その「過去」から「未来」が引き寄せられるということです。

これが「自業自得」の考え方です。

古典力学のニュートンの運動の3法則がそのまま当てはまるので、

「 $F=ma$ 」をイメージすると理解しやすいと思います。

F : 今の行い、努力

m : 過去の総量、心の質量

a : 過去の変化、心の変化

今の行いは自分の心(脳)にすべて記録され、

それが自分の過去となります。つまり、

運命は自分自身が自動的に引き寄せている、

ということになります。ここで、

本章のタイトルにもしている「**点と点をつないで線にする**」

というのは、何度も何度も引用された、ジョブズ氏の

スタンフォード大学の卒業式におけるスピーチのワンフレーズです。

それはつまり、努力した過去を持っている人は、

努力したという点と努力したという点を結んで、

これからも努力するという線が引かれるということですし、逆に、

性犯罪を行った過去を持っている人は、
性犯罪を行ったという点と性犯罪を行ったという点を結んで、
これからも性犯罪を行うという線が引かれるということです。

そのように過去を作ってしまったのだから、
そのような未来しか引き寄せられなくなるのです。
これを「**自業自得**」と言います。

(続)

//=====//

●点と点をつないで線にする、**自業自得**と運命②

日本人には「**自業自得**」の精神が深く根付いており、
「自分の運命は自分で決める！」という考え方であれば、
自然と受け入れられることでしょう。対して、

世の中には「**運命は神が決める！**」とする考え方もあります。
「**目の前の困難は神がお与えになった試練だ！**」と捉え、
理不尽な困難にも立ち向かっていきます。

パソコン操作を誤って重要なデータを消してしまったとか、
浮気現場を目撃され修羅場と化してしまったとか、
こういった明らかに本人に原因があるような場合は、
「**自業自得**」と言った方が理解しやすいと思います。これを
「**神の試練**」と言ってしまうと無理があるでしょう。

しかし世の中、**自分に原因が無くても災難は降りかかってきます**から、
例えば、突然、地震が発生して津波に襲われたり、

道を歩いていただけなのにクマに襲われたり、
「自業自得」と言えば「どこに自分の落ち度があったのか？」と
反発を覚えるような事例は多々あります。そうした場合は、

「運命は神が決める！」と考えている人からすれば、
「それは神がお与えになった試練！」なのであり、**理由はどうであれ、**
立ち向かっていかなければならない困難と言うことになります。

難しいことは考えず「神の試練」として受け入れ、
問題を解決するために**とつと行動するか**、
はたまた、「自業自得」と捉え、
過去と未来の関係を探りながら慎重に問題を解決するか、

どちらにせよ、困難を乗り越えることに変わりはありませんが、
ここでは「**自業自得**」の観点から運命を考察していきます。

(続)

//=====//

●点と点をつないで線にする、**自業自得**と運命③

自業自得について続けます。自業自得とは、
過去から未来が引き寄せられているという考え方であり、ゆえに、
これまでの生き方がそのままこの先の生き方になるということです。

例えば、これまで数学に慣れ親しんできた人なら
優秀なプログラマにだってなれるでしょうし、
逆に、これまで音楽に興味のなかった人が
いきなりミュージシャンになることはできません。

点と点がつながって線が引かれるように、
過去の行いによって自然と運命が引き寄せられています。

もし、今まで「自分は変われなかった」という過去があるなら、
「変われなかった」という点と「変われなかった」という点がつながり、
「どうせこの先も変われないでしょう！」という線が引かれることになります。

しかし、逆に考えれば、
「ちょっとだけ自分を変えられた」という点と
「またちょっとだけ自分を変えられた」という点がつながれば、
「これからもちょっとだけ自分を変えられる！」
という線が引かれるということでもあります。

ここから努力を上乗せして、
「ちょっと変える」から「大きく変える」としていけば、
「大きく自分が変わった」という点と
「大きく自分が変わった」という点がつながることで、
「これからも自分は大きく変われる！」という、
将来に対して明るい線が引かれることになります。

つまり、運命は努力次第で少しづつ向上するものなのです。

(続)

//=====//

●点と点をつないで線にする、自業自得と運命④

大型連休が明け、
憂鬱な気分になってしまふ方もおられそうですが、
また働き詰めの毎日が始まりそうです。

//-----

自己啓発書を読んでも自分を変えることはできませんし、
(本を読んだくらいで自分を変えられるなら誰も苦労しない)
自己啓発セミナーに参加しても自分を変えることはできません。
(セミナーに参加したくらいで自分を変えられるなら誰も苦労しない)

なぜ自分を変えることができないのか？

この問い合わせに「自業自得」はこう返します。

「今までのお前がそうだった(変わらなかった)からだ！
これまで何一つ変わろうとしなかった過去をもっているのだから、
変わらなかったという過去の行い(自業)が延長され、
これからも変われないという未来(自得)が引き寄せられているのだ！」

言われてみれば至極当然のことでの
「めんどくさい」と言って、「明日やろう！」と先延ばしする人は、
明日になっても「めんどくさい、明日やろう！」と言って、
これまで通り先延ばししようとしています。

「これまでがそうだったのだからこれからもそうでしょ？」

と、当たり前のことを言っているにすぎません。

つまり、一度でも言い訳をして困難から逃げてしまうと、
再び困難に直面したとき、また言い訳をして逃げてしまいかねない、
ということでもあります。そしてこれを繰り返せば、
「逃げる」という点と「逃げる」という点がつながり、
「これからも困難から逃げ続ける」という線が引かれます。

これがその人の人生となります。人間、
40歳を過ぎればもう生き方を変えられないと言われています。
人生に一発逆転があると信じている人もいると思いますが、
本当に逆転があるかどうかはあなたの過去次第です。

今日も地球が太陽の周りを回っているのは

「外から力を加えられない限り永久的に同じ運動をし続ける」
という慣性の法則ゆえですが、人の心にも慣性の法則は働いているのです。

(続)

//=====//

●点と点をつないで線にする、自業自得と運命⑤

「あなたの未来は、あなたの過去の行いによって決まる」
と言うのは日本人に馴染みの深い「自業自得」の考え方です。

ここで注意が必要ですが、未来は過去によって決まるのであって、
決して、現在の努力のみで決まるわけではありません。

私たちは何かと、
「運命は自らの手で切り拓くものだ！」と、努力さえすれば、
未来を思い通りに変えられると思っている節があります。

しかし、これまで行ってきたことをすべて帳消しにして、
今の努力だけで未来が作られるということはありません。

これまで何一つ勉強してこなかった学生が、
数時間勉強しただけで学力を上げるのは難しいことです。

これまでまったく勉強してこなかったという過去の行いの上に、
数時間だけ勉強したという努力が積み重ねられ、
結果として、ほとんど勉強しなかったという過去になります。

「1日〇〇するだけで月〇〇円儲かります！」
といった情報商材の文言も、これまでの堕落した行いをすべて無視して、

今現在からの努力だけで輝かしい未来を作ろうとする試みであり、まったく現実的ではありません。

そう簡単に人は変われません。なぜなら、**あなたの未来は、今まであなたが積み重ねてきた過去のすべての行いに、今現在の努力をちょこんと上乗せしたものの結果**だからです。

と言うことは、逆に、賢明な過去をもっている人からすると、少々、道を外れてしまったとしても、またすぐに戻ってこられる、ということでもあります。

東に 100km 進んで西に 10km 戻っても、元いた場所から東に 90km の地点に居ることと同様に、**今の努力だけで過去の行いをすべて上書きできるわけではない**のです。

(続)

//=====//

●点と点をつないで線にする、自業自得と運命⑥

これまで何一つ勉強してこなかった学生が、急に「明日から 1 日 4 時間は勉強するぞ！」と決意を新たにしても、おそらく続かないですし、

これまで人に従って生きてきた人が、急に「よし、起業しよう！」と思い立っても、なかなか長続きしないのではないかでしょうか。

「自業自得」によれば、**未来は過去によって決まる**わけですから、これまで挑戦してこなかったのであれば、

これからも挑戦しないだろうということが予想されます。

これは逆も成り立ちます。

「止めたいのに止められずやり��けてしまう」

というパターンです。

満員電車で痴漢をしたという人は、

そのわいせつな行いがその人の未来を作ることになります。

一度やればまたやりたくなるのが自業自得の性質ですから、

駅に来るたびに、痴漢の興奮が頭の中を巡り、

「今日はどこの電車で誰を狙おうかなあ～ (*^_~*) 」

と無意識に考えてしまうものです。しかし、

そんなことを繰り返していれば、服装が特定され、

顔もバレ、やがて逮捕されます。そして、

「ああ～、俺は何てバカなことを…」と一旦は反省するものの、

一度やったことは「またやりたくなる」のが自業自得の性質ですから、

出所すれば、再び痴漢したくなります。そして、

たとえ周りから蔑まれても、隠れて痴漢し続けますし、

たとえ信用を失い、職を失い、心を入れ替えようと決心しても、

やはり過去の行いが影響し、満員電車で美しい女性が目の前に現れると、

「さあ、今こそ痴漢して幸せになろう！」と心に**慣性**が働きます。

痴漢に限らず、教え子に性的暴行する学校の教師や

トイレに隠しカメラを設置するエリートサラリーマンなどなど、

性犯罪者の再犯率が高いことはよく知られていることです。

「やった」も行い、**「やらなかつた」**も行いです。

過去が延長されて未来が引き寄せられています。そして、

そのような過去を作ったのは他ならぬ自分自身なのです。

これを**「自業自得」**と言います。

(完)

//=====//

Web サイト :

心を力学する 一原理・原則に基づく生き方を考える一

著者 :

時無 和考(Tokinashi Kazutaka)